教員名	高橋 真央 (TAKAHASHI, Mao)
所 属	開発途上国女子教育協力センター
学 位	修士 (2002 人間科学)
職名	講師
URL / E-mail	takahashi.mao@ocha.ac.jp

◆研究キーワード

ボランティア / 国際教育協力 / 女子教育

◆主要業績 総数 (3)件

<論文>

- ・高橋真央・中村安秀. 2006年.「教育分野における青年海外協力隊報告書分析」 ボランティア学研究. 7号. 73-92頁
- ・高橋真央. 2006 年. 「日本社会におけるボランティアの本質とその意味について」 人文科学研究. 3 巻. 203-215 頁

<学会発表>

・内海成治・澤村信英・高橋真央. 「ケニアの『小さい学校』の意味 - マサイランドにおける不完全学校の就学実態 - 」 日本比較教育学会. 広島大学. 2006 年 6 月 24 日.

◆研究内容

開発途上国における女子教育の必要性および支援の状況について研究を進めている。どのような国においても女性が一人の人間として、自分の意志で選択し、生きていける世界となるために何が必要なのか、という視点を常に持ち続けた研究を実施している。

また、「国際協力とボランティア」に関心を持ち、日本の国際協力は、ODA などの政府としての支援だけではなく、人と人とのつながりによって生まれるものが現在では数多くあるのが実情である。そのため、市民がどのように関わっており、今後どのような展開が期待されるのかをインタビューや参与観察を含めて実施している。

♦Research Pursuits

I am studying the conditions of women and girls in developing countries. I am promoting research activities aimed at improving the education and status of women in developing nations for the purpose of creating a world where every woman is free to make her own decisions. Women's empowerment is affected by many different issues in developing nations, including health, education, population, economics and labor problems. I am trying to research about these problems and promoting support activities from the perspective of education. In addition, I am interested in NGO activities and the volunteers who deal with the international collaboration activities. Now the volunteers are so active that they can go to the developing countries and support the people, or that they can make efforts to assist the international volunteers. I focus on the people's activities in the field of international collaboration and try to research the system of civil society in its field.

◆共同研究例

- ・紛争地における教育支援
- ・ベトナムにおけるコミュニティの中での障害者支援ネットワークについて
- ・青年海外協力隊の活動について

◆共同研究可能テーマ

- ・開発途上国における女子教育
- ・市民参加における国際協力活動

◆将来の研究計画・研究の展望

日本の市民による国際協力のかかわりについて分析し、まとめていきたい。また、他国の国際協力について比較研究し、日本の市民社会による国際協力のかたちについて考えていきたい。

◆受験生等へのメッセージ

女性の視点から、「世界を見る」そして、「世界を知る」。この大学には、それを探るための様々なチャンスがあります。その機会を沢山得ながら、いつかは、世界の平和や貧困にどのような形であっても関われる女性を育成しようと言う夢と期待がこの大学には詰まっています。みなさんも、共に、それぞれの視点から世界にいる様々な女性について、その状況について考え、学んでみませんか。